



2023年9月28日

各位

会社名 株式会社 i s p a c e
代表者名 代表取締役 CEO 袴田 武史
(コード番号: 9348 東証グロス市場)
問合せ先 取締役 CFO 野崎 順平
(TEL. 03-6277-6451)

通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2023年9月28日付の取締役会決議において、以下のとおり、2023年3月8日に開示した2024年3月期（2023年4月1日～2024年3月31日）の通期連結業績予想を修正することとしましたので、お知らせいたします。

記

1. 連結業績予想の修正について

2024年3月期通期連結業績予想の修正（2023年4月1日～2024年3月31日）

（金額単位：百万円）

	売上高	営業損益	経常損益	親会社株主に 帰属する 当期純損益	1株当たり 当期純損益
前回発表予想（A）	6,196	△7,118	△7,885	△7,889	△101.34
今回修正予想（B）	3,050	△7,182	△8,297	△4,504	△56.19
増減額（B－A）	△3,146	△64	△412	3,385	-
増減率（％）	△50.8	-	-	-	-
（ご参考）前期実績 （2023年3月期）	989	△11,023	△11,378	△11,398	△211.47

2. 修正の理由

ミッション3の原価発生に遅れが生じたことに伴い、原価回収基準による会計処理に基づき、計上される売上高においても計上に遅れが発生し、本年度に計上可能な売上高が当初の想定を下回る見通しとなりました。当社米国子会社は、ミッション3を通じてアメリカ航空宇宙局（the National Aeronautics and Space Administration、以下 NASA）による科学的なペイロードの搭載を予定していますが、一部のペイロードにつき追加的な検討を実施した結果、より慎重な取り扱いが必要となることが判明し、開発計画の一部に見直しが発生いたしました。また、ランダーの一部の部材調達に係る契約締結が当初の想定よりも遅れていることも踏まえ、今般、ミッション3の打ち上げスケジュールを2025年から2026年に変更いたしました。以上がミッション3の原価発生に遅れが生じることが見込まれる主な理由となります。尚、ミッション3のスケジュール変更により、ミッション2のスケジュールに変更はございませんが、ミッション4以降の後発ミッシ

ョンについても、当初の想定からスケジュールを後ろ倒しする方向で現在調整をしております。ミッション3のスケジュール等の詳細については、本日別途開示をするミッション3に関する説明資料をご参照ください。

また、2023年8月18日付で損害保険契約「月保険」に係る保険金を受領したことに伴い、当期純利益は想定を上回る見通しとなりました。これを受けて、2024年3月期通期連結業績を修正いたします。

(注1) 上記の予想につきましては、本資料の発表日において入手可能な情報に基づき作成したものであり、今後の様々な要因の変化により、実際の数値は上記予想と異なる可能性があります。

(注2) 原価回収基準とは、履行義務を充足する際に発生する費用のうち、回収することが見込まれる費用の金額で収益を認識する方法をいいます。当社では監査法人との協議の基、ミッション3迄の期間は原価回収基準を採用することとしております。ミッション打ち上げ以前の段階においては、開発に伴い発生した原価と同等の金額を売上として計上し、ミッション完了時にミッションの総契約金額から、それまでに計上した売上を除いた金額を完了時の売上として、一括にて計上いたします。そのため、事業進捗にかかわらず、開発の進捗によって売上が当初予想から前後する可能性がございます。ミッション4以降、売上の計上基準が変更となる可能性がございます。

以上